

こんげつ 今月の隕石薄片

なまえ
名前

Y-794046

しゅるい
種類

インクルージョン

み
見つけた場所

さんみやく
やまと山脈

ふく
含まれている主な鉱物

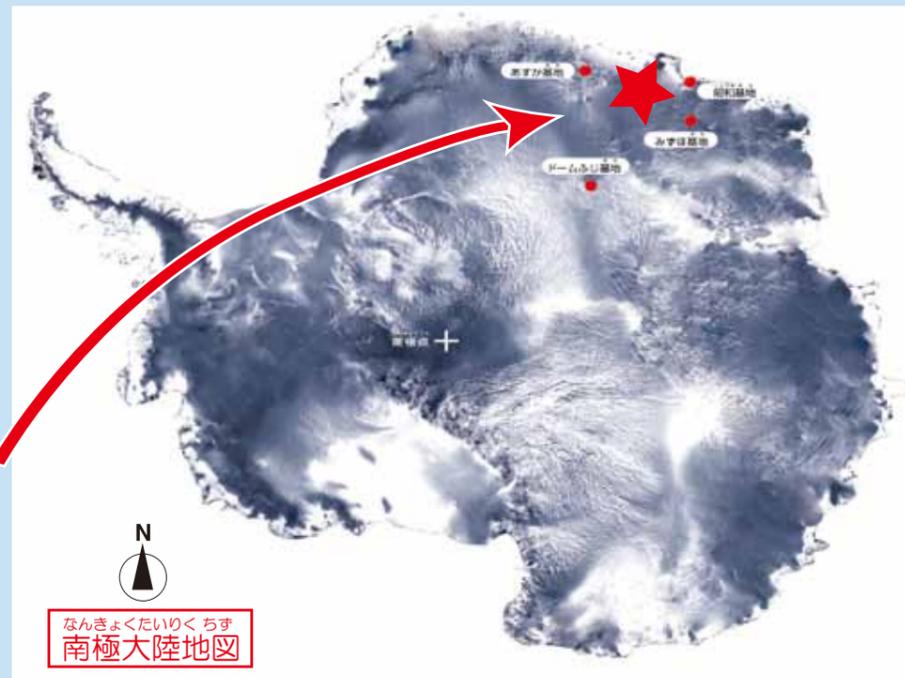
せき きせき
カンラン石 輝石

ふとうめいこうぶつ
ガラス 不透明鉱物

とくちょう
特徴

いんせきちゅう ふく
隕石中に含まれる岩片（インクルージョン）です。

しょうわくせいだい き
小惑星帯から来た隕石中に含まれています。



がんせき いんせき
岩石や隕石は、すり減らして薄くすると、光が通るようになります。これをガラスに貼ったものを「薄片」といいます。
岩石も隕石も、いろいろな種類の鉱物の粒からできていますが、種類によって光の通り方がちがいます。
へんこうけんびきょう み いちまい
偏光顕微鏡で見ると、一枚の薄片から、鉱物の種類や結晶の構造など、たくさんを知ることができるのです。



かんさつ
観察のポイント



ガラス（茶色の部分）

偏光板が1枚のとき



色が
変わります

偏光板が2枚のとき

へんこうけんびきょう み はくへん ようす
「偏光顕微鏡」で見た、薄片の様子です。
偏光顕微鏡では、1枚または2枚の偏光板を通した薄片で、鉱物の種類や結晶の特徴を観察します。
へんこうばん
偏光板はサングラス等にも利用されており、様々な方向に進む光の中から、一定方向に進む光だけを通すフィルターの役目をします。

輝石

カンラン石